

平成28年度 羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業 検証結果一覧表

○検証方法 羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議(外部有識者)による検証(平成28年7月27日開催)

No	基本 目標	分 類	事業・施策名	事業・施策概要	事業内容	事業費 (千円)	重要業績評価指標(KPI)				評価	外部有識者による意見等
							指標	指標値	目標年月	実績値		
1	1	①	空き店舗等の有効活用	空き店舗や空き地の積極的な活用により、商工業の振興と街なかの賑わいを創出する。 ○空き店舗情報のデータベース化と情報発信 ○町民の需要に応じた起業者の誘致 ○店舗改修、設備導入及び創業に係る支援(企業振興促進補助事業) ○チャレンジショップの開設	○空き店舗の活用に必要な実態調査、不足業態(店舗)に関する要望の把握(事業委託費、右の事業費の一部)	6,731	空き店舗の活用件数(H27～H31計)	5件	平成32年3月	(参考値) H27 3件	(現段階の施策の方向性として)有効的である	調査結果に基づく空き店舗の活用には直接結び付かなかったものの、昨年活用された空き店舗は町内の需用に応じた開業となっており、その経営状況からも今後の起業希望者にとって可能性を感じられる成果が挙げられている。今後更に空き店舗活用を促進していく必要がある。
2	1	①	新商品の開発と販路拡大支援	地場産品の魅力の増大や企業の新たな取組みに対し支援を行う。 ○地場産品情報の都市圏への発信とマッチングの推進 ○商品開発に係る支援(企業振興促進補助事業) ○農商工連携による商品開発	○町内農水産物の生産者等と都市圏企業等とのマッチングを目的としたDMの発送、無償サンプルの提供、意欲ある事業者等に対する各種商談会への出展・参加費用の支援(事業委託費、右の事業費の一部)	6,731	新規販路契約事業者数(H27～H31計)	10社	平成32年3月	(参考値) H27 1社	(現段階の施策の方向性として)有効的である	正式な取引に至った企業は少なかったものの、今後取引の可能性のある関東圏及び関西圏にある980の飲食店や百貨店に対し本町の特産品を紹介することにより、今後の販路拡大等へのきっかけづくりとすることができている。今後の取組みに期待したい。
3	1	①	起業・経営支援	若年層の起業意欲の促進と、企業経営者の積極的な経営施策に対し支援を行う。 ○相談窓口の開設 ○定期的な起業セミナー等の開催 ○起業を応援するための情報発信	○事業者継承支援セミナー・個別相談の開催(事業委託費、右の事業費の一部)	6,731	起業創業セミナー参加者(H27～H31計)	50人	平成32年3月	(参考値) H27 6人	(現段階の施策の方向性として)有効的である	事業実施により後継予定者などの参加が得られたほか、個別相談が行われるなど一部の企業における円滑な事業継承が期待される。今後においても後継者の育成や町外移入者を招聘する必要性等を検討していく必要がある。
4	1	①	6次産業化の推進	地元で収穫又は水揚げされた地場産品の付加価値向上と効率的な出荷を可能とする加工、保管及び出荷に係るシステムを構築する。 ○新技術(設備)の導入等による地場産品のブランド化 ○地産地消や産業間連携の推進支援	○急速冷凍施設、卓上ガスフライヤーの購入(購入費補助)	3,577	6次産業化取組件数(H27～H31計)	3件	平成32年3月	(参考値) H27 1件	(現段階の施策の方向性として)有効的である	今後においても農林漁業の6次産業化助成制度の活用を促進し、地域の特産品を活用した新商品の開発や販路拡大等に継続して支援をしていく必要がある。
5	1	②	農業従事者の創出	新たな従事者の募集、受入、指導までを一括して行うシステムを構築する。 ○新規就農研修生の雇用と受入農家の確保 ○受入体制の整備	事業実績なし [H28以降に手法等を検討予定]	0	研修参加者数(H27～H31計)	5人	平成32年3月		(現段階の施策の方向性として)有効的である	羽幌町農業担い手確保対策協議会を中心に、研修生受入の手法と受入農家や新規参入者への各種助成等について協議・検討を進めていく必要がある。

平成28年度 羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業 検証結果一覧表

○検証方法 羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議(外部有識者)による検証(平成28年7月27日開催)

No	基本 目標	分 類	事業・施策名	事業・施策概要	事業内容	事業費 (千円)	重要業績評価指標(KPI)				評価	外部有識者による意見等
							指標	指標値	目標年月	実績値		
6	1	②	1次産業後継者及び新規就業者等の育成	1次産業に従事する若年労働力の育成と定着化により後継者等を確保する。 ○農地取得等にかかる支援(農業後継者対策事業) ○資機材の整備等に係る支援(漁業新規就業者等育成事業)	○農業後継者育成(事業補助、対象6名) ○漁業新規就業者等育成(事業補助、2名)	3,482	農水産業における後継者及び新規就業者(H27～H31計)	20人	平成32年3月	(参考値) H27 5人	(現段階の施策の方向性として)有効的である	今後においても引き続き農業後継者対策となる農地取得及び賃貸借に係る支援、新規漁業者に必要な免許の取得及び漁船の買船や建造、漁業機器の購入経費の一部を継続して支援していく必要がある。
7	1	③	事業承継と雇用のマッチング	働きたい人と働く人を必要とする町内企業等のマッチングを図る。 ○従業員(継承者)を必要とする企業等と就労を希望する方の情報集約とマッチング	事業実績なし [H28以降に手法等を検討予定]	0	マッチング件(店舗)数(H27～H31計)	15件	平成32年3月	/	(現段階の施策の方向性として)有効的である	羽幌町雇用促進助成制度の活用を促進し、各種助成制度の情報提供を行いながら町内企業等のマッチングを図っていく。
8	1	③	企業誘致及び異業種間連携	本町の環境に適した企業の誘致と本町の地場産品や取組に関心のある企業等との連携事業を展開する。 ○工場等の立地に係る意向調査 ○工場立地に係る支援(企業振興促進事業) ○民間企業や各種学校等との連携による新たな雇用の創出	○企業訪問等に伴う旅費、試供品配布等経費	297	連携する企業等の数(H27～H31計)	5社	平成32年3月	(参考値) H27 2社	(現段階の施策の方向性として)有効的である	引き続き本町の地場産品や取組みに関心のある企業等との連携を図り、継続して事業を実施していく。
9	1	③	雇用機会の拡充	既存企業における新規及び正規雇用を拡大する。 ○常用パート及び新規雇用に係る支援の継続と支援対象者(障がい者)の拡大(雇用促進助成事業)	○雇用促進助成事業による補助(補助金交付対象企業数及び人数 14社・26人)	8,880	新規雇用拡充数(H31補助決定者数)	20人	平成32年3月	(参考値) H27 8人	(現段階の施策の方向性として)有効的である	新規雇用を促す制度として企業等に定着し、実績から一定の効果が生まれている。今後も、新たに求職者を雇用する者に対し助成を行うことにより、雇用機会が拡大し、雇用環境が充実されることに期待したい。
10	2	①	既存資源の活用	活用可能な財産を居住拠点及びその資源として有効に活用する。 ○公共施設等解体跡地の宅地としての売却 ○空き家対策計画の推進(空き家バンクの運営) ○民間賃貸住宅情報の提供	○公共用地の売却 ○空き家バンクの運営	0	空き家利用戸数(H27～H31計)	30戸	平成32年3月	(参考値) H27 4戸	(現段階の施策の方向性として)有効的である	空き家バンク制度による空き家・空き地の利活用を促進するなど、今後も同様に継続する。

平成28年度 羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業 検証結果一覧表

○検証方法 羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議(外部有識者)による検証(平成28年7月27日開催)

No	基本目標	分類	事業・施策名	事業・施策概要	事業内容	事業費(千円)	重要業績評価指標(KPI)				評価	外部有識者による意見等
							指標	指標値	目標年月	実績値		
11	2	①	新たな住宅の整備	公営住宅の建設や単身及び世帯向けなど需要に応じた集合住宅の建設を促進する。 ○公営住宅の計画的な建設 ○集合住宅の建設に係る支援(民間賃貸住宅建設助成事業)	○公営住宅建設工事	33,448	民間賃貸住宅建設戸数(H27～H31計)	30戸	平成32年3月	(参考値) H27 13戸	(現段階の施策の方向性として)有効的である	H28より制度化された民間賃貸集合住宅建設助成金等により、町内住宅不足の解消につながることを期待したい。
12	2	②	魅力ある地域の創出	本町が有する豊かな自然、豊富な食材、地域特性を売りに、知名度向上と交流人口の拡大を図る。 ○従事者の意識向上及びコーディネーター等の育成 ○観光施設(自然公園(天売島・焼尻島)、道の駅(はぼろ温泉、パラ園)等)の整備と適正管理 ○地場産品(甘エビ、うに、めん羊等)や観光資源を活用した観光交流イベントの実施 ○日本唯一の海鳥専門施設「北海道海鳥センター」を核とした自然環境に特化した研究事業等の実施 ○焼尻めん羊牧場の安定経営による地域産業としての持続	○観光団体への補助、観光施設等の維持に係る修繕料・工事費、めん羊牧場維持管理に係る費用(指定管理料)	37,733	イベント満足度(H28～H31平均値)	80%	平成28～31年の平均	調査実績なし	(現段階の施策の方向性として)有効的である	魅力ある地域とするため、体験メニューの構築による離島観光の更なる魅力化、甘エビまつり等観光イベントの実施を今後においても継続していく必要がある。また、より地域の魅力を発信していくためには道の駅の売店機能の強化など検討する必要がある。
13	2	②	情報発信と宣伝普及活動の強化	宿泊者等の町内滞在者及び町外への情報発信に必要な素材の充実と積極的なPR活動を実施する。 ○様々な媒体や機会を活用したPR活動の実施 ○広域による都市圏や他地域との交流事業の推進	○職員旅費、宣伝用消耗品・試供品購入、各種手数料、宣伝広告料等、事業実施に係る外部委託、観光団体への補助	139	札幌市近郊及び都市圏を対象とした宣伝事業実施回数(H31数値)	12回	平成32年3月	(参考値) H27 5回	(現段階の施策の方向性として)有効的である	目的やターゲットに応じ、事業の実施時期を選定しPRの内容を絞り実施しており、集客数や来町者の意見等から効果は高いものと思われる。今後においてもPR効果の高い手法等を模索しながら継続して実施していく必要がある。
14	2	③	誰もが参加できる機会の創出	健康増進や心の豊かさを育成する事業を実施し、かつ、必要な後継者への伝承活動を実施する。 ○各種スポーツ事業の充実 ○伝統芸能の普及と伝承	○文化、体育団体への補助	950	社会教育イベント参加者数(H31参加者)	6,200人	平成32年3月	(参考値) H27 5,213人	(現段階の施策の方向性として)有効的である	今後においても町内事業者のニーズを的確にとらえながら事業実施していくことが求められる。
15	2	④	出合いの機会への支援	人口ビジョンで明らかにされた比率の高い独身男性に対する出合いのきっかけづくりを支援する。 ○婚活関連事業に係る参加支援	○実施団体への補助	680	事業参加独身男性数(H27～H31計)	150人	平成32年3月	(参考値) H27 5人	(現段階の施策の方向性として)有効的である	管内市町村協議会による交流事業の活用、管内や都市部の婚活イベントへの参加費用の一部助成等により事業を継続して実施するとともに参加者の積極的な参加を促す意識改革も必要である。

平成28年度 羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業 検証結果一覧表

○検証方法 羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議(外部有識者)による検証(平成28年7月27日開催)

No	基本 目標	分 類	事業・施策名	事業・施策概要	事業内容	事業費 (千円)	重要業績評価指標(KPI)				評価	外部有識者による意見等
							指標	指標値	目標年月	実績値		
16	2	⑤	地域おこし協力隊事業	都市圏等他地域から本町で必要とされる新たな人材を招聘する。 ○地域おこし協力隊事業	○協力隊(4名)報酬、旅費、車両借上料等	13,794	協力隊員定住率(H31数値)	60%	平成32年3月		(現段階の施策の方向性として)有効的である	現在の2名の協力隊は任期後の定住に向けた活動を行っており、定住が期待できる。うまく機能しており、今後も継続して取り組んでいく。
17	3	①	シングルマザーの転入誘致	子育てしやすい環境を創出し、シングルマザーの転入を促進するための受け皿を構築する。 ○各種支援制度の構築と居住環境の整備	事業実績なし [H28以降に手法等を検討予定]	0	受入体制構築度(H31数値)	100%	平成32年3月		(現段階の施策の方向性として)有効的である	現在検討中のモデル事業を実施するとともに該当者の窓口を整備するなど今後検討していくこととする。
18	3	②	出産までの支援	子どもをつくりやすい環境づくりを促進する。 ○妊娠(不妊治療含む)・出産に係る費用及び精神的支援 ○出産祝い品の贈呈	○めん羊布団製作委託費、保健師による妊産婦との面談等経費	679	合計特殊出生率(H31数値)	1.66	平成32年3月		(現段階の施策の方向性として)有効的である	新生児に対する布団の贈呈や保健師による相談業務、妊産婦健診及び出産に係る経費の一部助成について今後も継続して実施していく。
19	3	②	子育て環境の支援	子育て世代が望む時代にあった子育てのしやすい環境を整える。 ○子育て世代の誰もが望む集いやすい環境の整備 ○相談(発達、育児等)及び保育機能等(一時預かり、遊びの場の提供等)の充実 ○子ども達に係る医療費の負担軽減	○認定こども園、私立幼稚園運営支援補助、保育園運営費、中学生以下医療費、一時預かり経費	122,392	子育てしやすい満足度(H31数値)	50%	平成32年3月		(現段階の施策の方向性として)有効的である	待機児童がないほか、認定こども園、私立幼稚園の特色ある取組により、幼年時教育に対する保護者の需要は満たされている。また、乳幼児の発育に係る相談等をこまめに実施し、保護者の不安解消に努めているほか、中学生以下の医療費無償制度についても、子育てする保護者の経済的支援の一端を担っており、今後も継続して実施していく。
20	4	①	地元高校への進学者確保	地元高等学校の魅力向上と通学しやすい環境作りに努め、町内外からの進学者を確保する。 ○高等学校の魅力化支援 ○高等学校進学に係る経済的支援 ○奨学金制度の拡充 ○道内外中学校等に向けた宣伝PR	○高等学校振興会等補助金、奨学金貸付金、天売高等学校生徒募集事業経費	6,895	町内中学生の町内高校への進学率(H31)	80%	平成32年3月	(参考値) H27 71%	(現段階の施策の方向性として)有効的である	天売高校の生徒募集活動、羽幌高校の2間口確保のため継続して取り組んでいく。

平成28年度 羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業 検証結果一覧表

○検証方法 羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議(外部有識者)による検証(平成28年7月27日開催)

No	基本 目標	分 類	事業・施策名	事業・施策概要	事業内容	事業費 (千円)	重要業績評価指標(KPI)				評価	外部有識者による意見等
							指標	指標値	目標年月	実績値		
21	4	②	児童生徒の学ぶ機会の充実	学習や体験学習の場の充実及び拡大を図り、魅力ある学びを提供するとともに郷土愛を育む校外活動を促進する。 ○子ども自然教室事業 ○ジュニアレンジャー事業	○子ども自然教室事業、ジュニアレンジャー事業経費	172	自然教室平均参加率(H31)	65%	平成32年3月	(参考値) H27 50%	(現段階の施策の方向性として)有効的である	ジュニアレンジャーは、参加者の減少により事業を休止しているが、地域の特色ある自然環境への理解を広げるための学習の場を提供し、状況を踏まえ再開や自然教室との統合など検討する。自然教室は毎年定員以上の申込みがあり、自然を親しむ機会を望む児童及びその保護者の要求を満たしており、継続して実施していく。
22	4	③	人づくり事業	地域活動等に従事する町民の中から将来のまちづくりを担う人材を育成するとともに、地域医療を支え志す将来の医療従事者(人材)を育成する。 ○研修活動等に係る支援(人づくり事業) ○地域医療に従事する看護師等の育成(助産師・看護師確保対策事業)	○人づくり事業補助、助産師・看護師等修学資金貸付	3,377	補助決定件数(地域活動)(H27～H31計)	50件	平成32年3月	(参考値) H27 6件	(現段階の施策の方向性として)有効的である	制度の周知を図り利用率の向上に努めるとともに、必要に応じて制度改正も検討していく。
							貸付決定件数(医療従事)(H27～H31計)	10件	平成32年3月	(参考値) H27 4件		
23	4	④	若年層の学習及び交流機会の充実	若い世代の余暇活動の充実に努める。 ○若年層を対象とした社会教育事業	○成人教育等講座開催経費	162	事業実施回数(H31数値)	7回	平成32年3月	(参考値) H27 7回	(現段階の施策の方向性として)有効的である	若年層へのニーズ等を聞き取りした上でのメニューの再考等を検討する。
24	4	⑤	介護向け人材の育成	高齢社会に向けた人材の育成及び確保に努める。 ○高校生と介護職員の交流事業 ○介護知識向上のための研修会等の開催 ○介護職員の給与等の底上げの実施	町予算なし [H28以降に手法等を検討予定]	0	交流会及び研修会実施回数(H31数値)	2回	平成32年3月	(参考値) H27 3回	(現段階の施策の方向性として)有効的である	介護職員の資格取得等に要する支援がH27年中に制度化されたほか、今後も柔軟に実施手法を検討していく。
25	4	⑤	高齢者向け生きがい対策	高齢者の居場所、活躍の場の確保に努める。 ○老人クラブ活動事業	○高齢者団体補助	820	老人クラブ組織数(H31数値)	9団体	平成32年3月	(参考値) H27 9団体	(現段階の施策の方向性として)有効的である	高齢者が集い生きがいや健康づくりに活発に取り組む老人クラブの活動を支援することで、明るい長寿社会づくりが図られている。新規会員の勧誘など継続して実施していく。

平成28年度 羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略掲載事業 検証結果一覧表

○検証方法 羽幌町まち・ひと・しごと総合戦略推進会議(外部有識者)による検証(平成28年7月27日開催)

No	基本目標	分類	事業・施策名	事業・施策概要	事業内容	事業費(千円)	重要業績評価指標(KPI)				評価	外部有識者による意見等
							指標	指標値	目標年月	実績値		
26	4	⑥	公共施設の適正管理	保有する公共施設の老朽度や利活用状況に応じて、当該施設や関連地域の在り方を見直し、町民サービスの維持又は向上に努めるもの。 ○公共施設マネジメント事業の推進	○公共施設マネジメント計画の策定	3,986	計画に基づく事業進捗率(H31数値)	100%	平成32年3月		(現段階の施策の方向性として)有効的である	公共施設マネジメント計画のH28策定に向け、現在作業中であり、継続して実施していく。

【羽幌町まち・ひと・しごと創生総合戦略の基本目標・施策一覧】

1	
国目標	地方にしごとをつくり、安心して働けるようにする
町目標	活発な産業づくりにより元気なまちを創生する
施策分類	① チャレンジ(起業・創業・第2創業等)支援事業 ② 一次産業就業者等拡大事業 ③ 雇用環境支援事業
2	
国目標	地方への新しいひとの流れをつくる
町目標	多くの人が集い魅力を感じられるまちを創生する
施策分類	① 居住拠点整備事業 ② 資源活用事業 ③ スポーツ・文化交流事業 ④ 出会いの場提供事業 ⑤ 人材招聘事業
3	
国目標	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
町目標	子育てのしやすい優しいまちを創出する
施策分類	① シングルマザー支援事業 ② 子ども・子育て支援拡充事業
4	
国目標	時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する。
町目標	住み続けたいと思うまちを創生する。
施策分類	① 高等学校魅力向上事業 ② 学校外活動充実事業 ③ 人材育成事業 ④ コミュニティ醸成事業 ⑤ 福祉環境充実事業 ⑥ 小さなまちづくり事業